

マックス、モン・アムール (1986)

MAX MON AMOUR

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 97分

初公開日 1987/05/23

公開情報 東宝東和

【解説】

パリ在住のイギリス大使館員ピーター（ヒギンズ）は妻のマーガレット（ランプリング）と息子とで幸福な生活を送っていたが、ある日、妻が行先不明で毎日家を空けるのを知り、探偵に調査させる。驚いたことに、妻は部屋を借り、調べても姿を現さぬ誰かとそこで過ごしているらしい。部屋に踏み込んだ彼は、さらに驚愕する。妻とベッドにいたのは、マックスという名のチンパンジーだったのだ。彼は迷い悩んだ末、アパートマンに檻のある部屋を作り、マックスと同居することにする。果たして、妻とマックスとの間に肉体関係はあるのか。ピーターの心の中に嫉妬と疑惑が渦巻だす。幸せな家庭に（夫は浮気をし、妻は感づいているのだが）ヒトと動物の中間の猿という際どい座標を設けることで家族の愛情を浮き彫りにする着想は見事。チンパンジーは本物とSFXを併用。

【クレジット】

監督	大島渚	Nagisa Oshima
製作	セルジュ・シルベルマン	Serge Silberman
原作	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière
脚本	大島渚	Nagisa Oshima
	ジャン＝クロード・カリエール	Jean-Claude Carrière
撮影	ラウール・クタール	Raoul Coutard
音楽	ミシェル・ポルタル	Michel Portal
出演	シャーロット・ランプリング	Charlotte Rampling
	アンソニー・ヒギンズ	Anthony Higgins
	ダイアナ・クイック	Diana Quick
	ビクトリア・アブリル	Victoria Abril
	サビーヌ・オードパン	Sabine Haudepin
	ファブリス・ルキーニ	Fabrice Luchini